

施設・地域における障害者虐待防止チェックリスト

A：体制整備チェックリスト

全社協「障害者の虐待防止に関する検討委員会」平成23年3月版

【規定、マニュアルやチェックリスト等の整備】

項目	チェック欄
1. 倫理綱領、行動規範等を定めている。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2. 倫理綱領、行動規範等について職員への周知徹底ができています。	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない
3. 虐待防止マニュアルやチェックリスト等を作成している。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
4. 虐待防止マニュアルやチェックリスト等について、職員に周知徹底するとともに、活用している。	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない
5. 緊急やむを得ない場合の身体拘束等の手続き、方法を明確に定め、職員に徹底している。	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない
6. 身体拘束について検討する場を定期的に設けている。	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ
7. 緊急やむを得ない場合の身体拘束等について、利用者（家族）に説明を行い、事前に同意を得ている。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <i>契約時に説明は必ず カギースはばし。</i> <input type="checkbox"/> いいえ
8. 個別支援計画を作成し、これに基づく適切な支援を実施している	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない
9. 個別支援計画作成会議は、利用者の参加を得て実施している。	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない

【職員への意識啓発、研修】

10. 職員に対して、虐待の防止に関する研修や学習を実施している。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
11. 日々の支援の質を高めるための知識や技術の向上を目的とした研修を実施している。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
12. 職員の虐待防止に関する意識・関心を高めるための掲示物等を掲示している。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
13. 「職員チェックリスト」の活用を図り、職員の虐待に対する意識や日々のサービス提供等の状況把握に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない
14. 「早期発見チェックリスト」の利用の徹底を図るとともに、発見時の報告、対応等について明確にしている。	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない

【外部からのチェック】

15. 「福祉サービス第三者評価事業」を活用し、サービスの質の向上等に努めている。	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ
16. 「福祉サービス第三者評価事業」を一定の期間ごとに、継続的に受審している。	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ

17. 虐待の防止や権利擁護について継続的に外部の専門家や法人内の他の施設の職員等による評価、チェックを受けている。(第三者評価事業の受審を除く)	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ
18. 施設・事業所の事業・監査において虐待防止に関わるチェック等を実施している。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
19. ボランティアの受入を積極的に行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない
20. 実習生の受入を積極的に行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない
21. 家族、利用希望者の訪問・見学は随時受けている。	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない

【苦情、虐待事案への対応等の体制の整備】

22. 虐待防止に関する責任者を定めている。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
23. 虐待防止や権利擁護に関する委員会を施設内に設置している。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
24. 苦情相談窓口を設置し、利用者等に分かりやすく案内をするとともに、苦情解決責任者等を規定等に定め、利用者からの苦情の解決に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない
25. 苦情相談への対応について、第三者委員を定め、利用者に案内をしている。	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ
26. 職員が支援等に関する悩みを相談することのできる相談体制を整えている。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
27. 施設内での虐待事案の発生時の対応方法等を具体的に文章化している。	<input type="checkbox"/> はい <i>70ページあり</i> <input checked="" type="checkbox"/> いいえ
28. 施設内での虐待事案が発生した場合の再発防止策等を具体的に文章化している。	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ

【その他】

29. 施設において利用者の金銭及び、貴重品を預かっている場合、その管理は複数の職員によるチェック体制のもとになされている。	<input type="checkbox"/> できている <input checked="" type="checkbox"/> できていない <i>預けはいい。</i>
30. 施設は、利用者またはその家族の意見や要望を聴く場を設けている。	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない
31. 施設経営者・管理者は、職員の意見や要望を聴く場を設けている。	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない
32. 施設経営者・管理者は、施設職員同士がコミュニケーションを行う機会の確保に配慮や工夫を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない
33. 利用者の希望や必要に応じて成年後見制度の利用支援を行っている。	<input type="checkbox"/> できている <input checked="" type="checkbox"/> できていない
34. 希望や必要に応じて成年後見制度の活用等について利用者・家族に説明を行っている。	<input type="checkbox"/> できている <input checked="" type="checkbox"/> できていない
35. 利用者・家族、一般市民やオンブズマン等からの情報開示にいつでも応じられる準備をしている。	<input checked="" type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない
36. 虐待の防止や権利擁護について利用者、家族、関係機関との意見交換の場を設けている。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

【地域における虐待の防止、早期発見・対応】

1. 障害者（児）やその家族、地域住民等に対し虐待の防止に関する普及・啓発を実施している。	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ
2. 家族、地域関係者との連携と情報交換を積極的に行い、虐待の可能性のある事案の観察や早期発見に努めている。	<input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> できていない
3. 地域における虐待防止において、障害福祉サービス事業者（施設）などの事業者間の連携を図っている。	<input type="checkbox"/> できている <input checked="" type="checkbox"/> できていない
4. 地域における虐待防止について、相談支援事業者、地域自立支援協議会や行政機関等との連携・協力（意見交換等も含む）をしている。	<input type="checkbox"/> できている <input checked="" type="checkbox"/> できていない
5. 虐待事案のみならず、福祉サービスの利用等を含め、相談窓口を設置・広報し、地域住民の相談を受けている。	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ 来月より町内巡回相談に チラシを入手する予定
6. 地域の障害者が虐待を受けた場合の積極的な受け入れ（市町村からの依頼があった場合等）を行っている。	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ
7. 虐待を受けた障害者・児の受け入れとその支援に関するマニュアル等を一般のマニュアル等とは別に作成している。（虐待を受けた障害者・児への支援）	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ 例が有り。
8. 虐待事案の疑いがある場合、もしくは、発見した場合の相談支援事業者や行政機関等への連絡（通報）について手順等が具体的に文章化している。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
9. 虐待事案の疑いがある場合、もしくは、発見した場合に直接訪問する等の対応を行う努力をしている。	<input type="checkbox"/> できている <input checked="" type="checkbox"/> できていない 例が有り。
10. 虐待事案の疑いがある場合、もしくは、発見した場合に、施設・事業所として迅速かつ一元的な対応が可能となる体制を事前に定めている。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

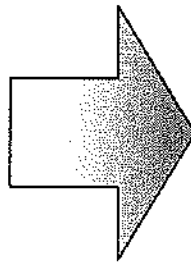
スタッフ	A	B	C	D		改善の方向性
1 利用者への対応、受答え、挨拶等は丁寧に行うよう日々、心がけている。	○	○	○	○	○	
2 利用者の人格を尊重し、接し方や呼称に配慮している。	○	○	○	○	○	
3 利用者への説明はわかり易い言葉で丁寧に行い、威圧的な態度、命令口調にならないようにしている。	○	○	○	○	○	
4 職務上知りえた利用者の個人情報については慎重な取り扱いに留意している。	○	○	○	○	○	
5 利用者の同意を事前に得ることなく、郵送物の開封、所持品の確認、見学者等の居室への立ち入り等を行わないようにしている。	○	○	○	○	○	
6 利用者の意見、訴えに対し、無視や否定的な態度をとらないようにしている。	○	○	○	○	○	
7 利用者を長時間待たせたりしないようにしている。	○	○	○	○	○	
8 利用者の嫌がることを強要すること、また、嫌悪感を抱かせるような支援、訓練等を行わないようにしている。	○	○	○	○	○	
9 危険回避のための行動上の制限が予想される事項については、事前に本人、家族に説明し同意を得るとともに、方法を検討し実施にあたっては複数の職員によるチームアプローチをとっている。	○	○	○	○	○	
10 利用者に対するサービス提供に関わる記録書類(ケース記録等)について、対応に困難が生じた事柄や不適切と思われる対応をやむを得ず行った場合等の状況も適切に記入している。	○	○	○	○	○	
11 ある特定の利用者に対して、ぞんざいな態度・受答えをしてしまうことがある。	×	×	×	×	×	
12 ある特定の職員に対して、ぞんざいな態度・受答えをしてしまうことがある。	×	×	×	×	×	
13 他の職員のサービス提供や利用者への対応について問題があると感じることもある。	○	×	×	×	×	個人面談を行いながら改善していきます
14 上司と日々のサービス提供に関わる対応について問題があると感じることもある。	×	×	×	×	×	
15 職員と日々のサービス提供に関わる相談を含め、コミュニケーションがとりやすい雰囲気である。	○	○	○	○	○	
16 他の職員が利用者に対してあなたが虐待と思われる行為を行っている場面に出くわしたことがある。	×	×	×	×	×	
17 <u>他の職員が利用者に対してあなたが虐待と思われる行為を行っている場面を容認したこと(注意できなかったこと)がある。</u>	×	×	×	×	×	
18 最近、特に利用者へのサービス提供に関する悩みを持ち続けている。	×	×	×	×	×	
19 最近、特に仕事にやる気を感じないことがある。	×	×	×	×	○	個人面談を行いながら改善していきます
20 最近、特に体調がすぐれないと感じることがある。	×	×	×	×	×	

施設・地域における障害者虐待防止チェックリスト

B：虐待防止に関する取り組みの推進・改善シート

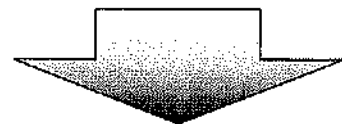
1. チェックリストにより、取り組みが進んでいない事項や更に改善する必要のある事項の原因や課題

オミダ評価事業
 成年後見制度
 貴重品管理
 直接訪問
 地域相談
 積極的受入れ
 県と一般のマニュアル別化
 他との連携



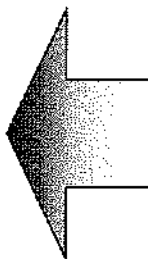
2. 1の解決・改善に向けて必要な対応や工夫、現時点で対応が困難である場合にはその理由

オミダ評価、成年後見制度については、検討、契約時に説明をしていく。貴重品は自己管理としているが事業所では行わない。
 直接訪問、県と一般のマニュアル別化について、事例が豊富で取り組みができていない事がある。



4. 解決・改善状況の評価と更に取り組みを要する課題の整理

解決と評価に関しては、再度虐待知識強化又は、委員会の研修会を開催し、共有とロールプレイを行ないながらマニュアルを文書化していく。



3. 解決・改善に向けて必要な対応、工夫の具体的な進め方（計画）、目標とする期間

地域に関しては町内会に回覧し周知、積極的受入れを来月から進めること、県と一般の受入れ別にマニュアルを作成する用紙の連携については、虐待防止相談窓口のプリントを配付し共有、いづれも連携できる体制を整えること、来月から配布をしていく。